

Skip

<伸縮式フットサポート>

この「伸縮フットサポート」はフットサポートに上下機構を設け、乗り降りしやすく、また移乗の際にも便利です。

このたびは（株）松永製作所の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や使用方法が説明してあります。ご使用になる前には必ずお読みください。

また、車いすの取扱説明書も合わせてお読みください。

各部名称

操作レバー（左側）

フットサポート

ブレーキ

※フットサポートの角度調整は出来ません。

※フットサポートの上または下での固定位置の変更は出来ません。

※必ず水平な場所で使用してください

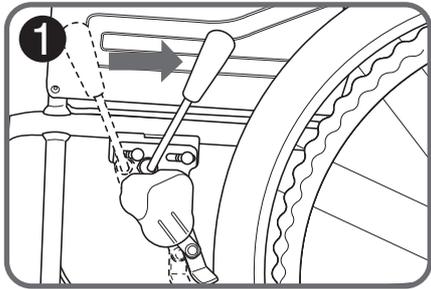
ご使用まえに

- 必ずブレーキをかけた状態で、フットサポートの上下を行ってください。
(急に車いすが動き、転倒などの原因となります。)
- 必ず平坦な場所でご使用ください。
- フットサポートを下げた状態で走行しないでください。
(フットサポートが地面と干渉し、転倒などの原因となります。また、故障の原因になります。)
- 各部のボルト・ナット類の調整はしないでください。
(フットサポートがロックされなかったり、部品が外れたりして故障の原因になります。)
- フットサポートに強い衝撃を加えないでください。
(故障の原因になります。)
- フットサポートの下側に段差や障害物などが無いことを確認してからご使用ください。
(フットサポートが下側で固定されず機能を果たしません。また、故障の原因となります。)
- フットサポートが { 上で固定されたことを確認してから、走行してください。
下で固定されたことを確認してから、移乗してください。
(フットサポートが急に下がり(または上がり)、転倒したり、ケガをする恐れがあります。)

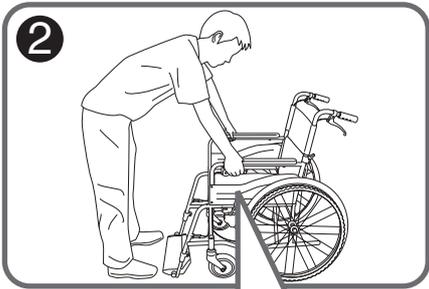
使用方法

<乗車の場合>

① 必ずブレーキをかけ、車いすが動かないことを確認してください。



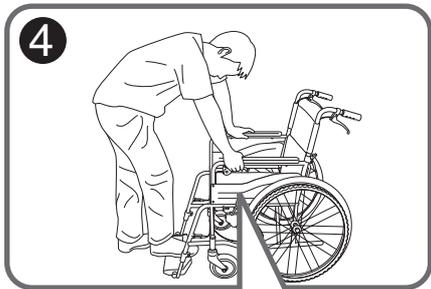
② 両側のアームサポートに手を掛け、操作レバーを握ります。



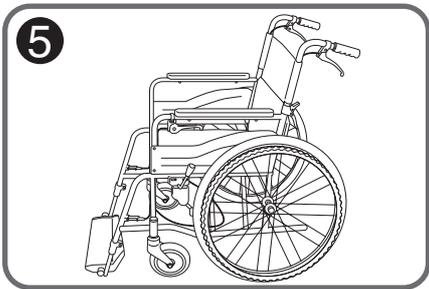
③ 操作レバーを握ったまま、フットサポート中央部をゆっくりと踏み込みます。



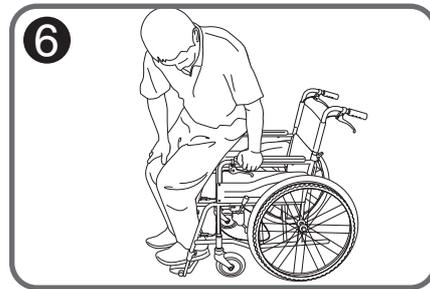
④ フットサポートが地面まで降りたら、フットサポートを踏み込んだまま操作レバーを離します。



⑤ 操作レバーを離すと、フットサポートが下がった状態で固定されます。



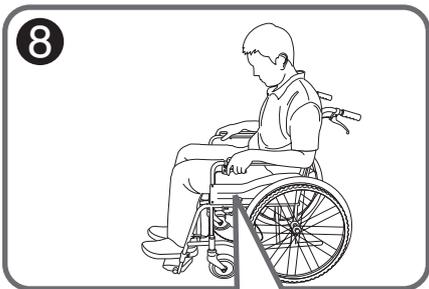
⑥ フットサポートが下がった状態で固定されていることを確認し、乗車してください。



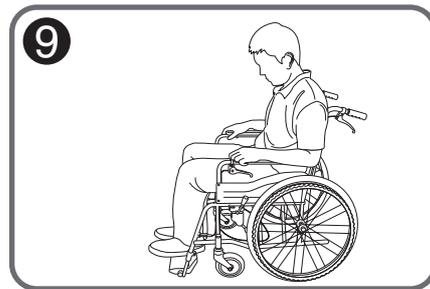
⑦ 乗車後操作レバーを握り、足をゆっくりと上げてください。フットサポートが上昇します。



⑧ フットサポートが一番上まで上昇したら、操作レバーを離します。



⑨ 操作レバーを離すと、フットサポートが上がった状態で固定されます。



⑩ フットサポートが上がった状態で固定されていることを確認したら、フットサポートに足を乗せてください。

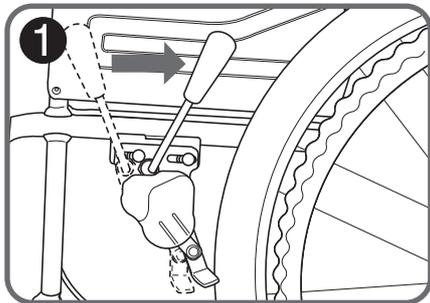


⚠ 注意

- 必ずブレーキをかけてください。
(車いすが動き、転倒などの原因になります。)
- フットサポートの下側に何も障害物がないことを確認してください。
(フットサポートが固定されず、機能を果たしません。故障の原因になります。)
- フットサポートと地面に足をはさまれないように注意してください。
(ケガの原因となります。)
- フットサポートを上げたとき、または下げたときは、必ずフットサポートが固定されていることを確認してください。
(急にフットサポートが動き、転倒・転落の恐れがあります。)

<降車の場合>

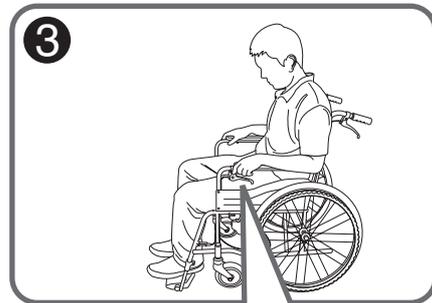
① 必ずブレーキをかけ、車いすが動かないことを確認してください。



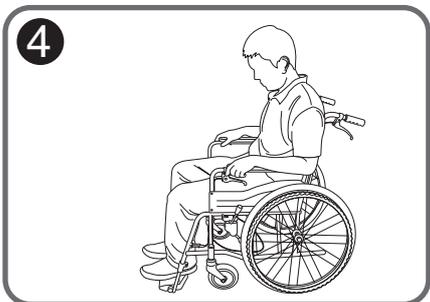
② レバーを握り、フットサポートを足でゆっくりと押し下げます。



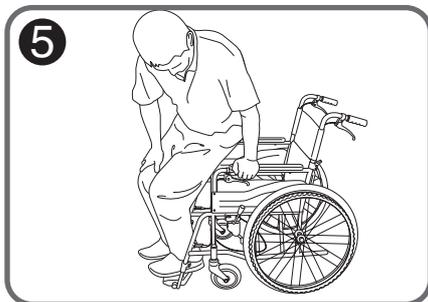
③ フットサポートが地面まで降りたら、操作レバーを離します。



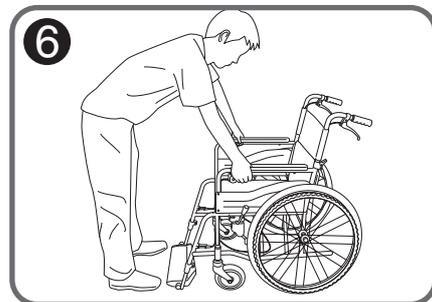
④ 操作レバーを離すと、フットサポートが下がった状態で固定されます。



⑤ フットサポートが下がった状態で固定されていることを確認し、そのまま立ち上がってください。



⑥ フットサポートの上から降りたら、操作レバーを握り、フットサポートを上げてください。



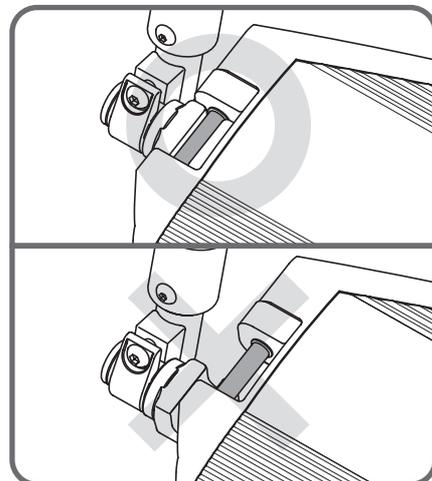
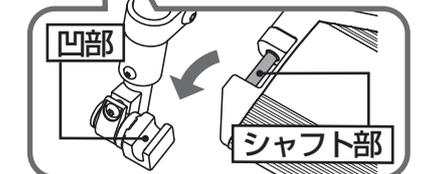
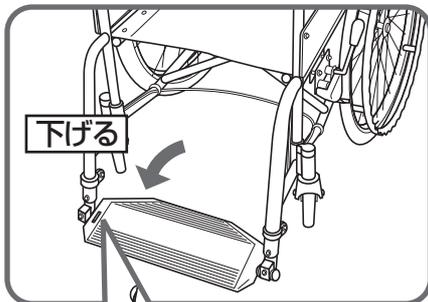
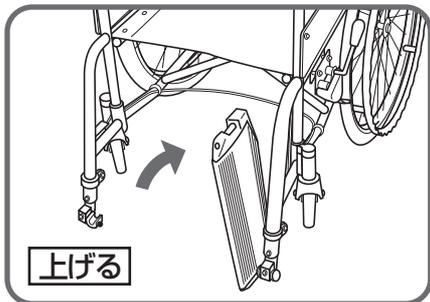
⚠ 注意

- フットサポートを下げたときは、必ずフットサポートが固定されていることを確認してください。
(急にフットサポートが動き、転倒・転落の恐れがあります。)
- 必ずブレーキをかけてください。
(車いすが動き、転倒などの原因になります。)
- フットサポートの下側に何も障害物がないことを確認してください。
(フットサポートが固定されず、機能を果たしません。故障の原因になります。)
- フットサポートと地面に足をはさまれないように注意してください。
(ケガの原因となります。)

フットサポートの折りたたみ方

フットサポートは左側にはね上げます。一番上まで上げると固定されます。

もどした時(使用時)は必ず右側の凹部にフットサポート右側のシャフトがはまっているか確認してからご使用ください。



⚠ 注意

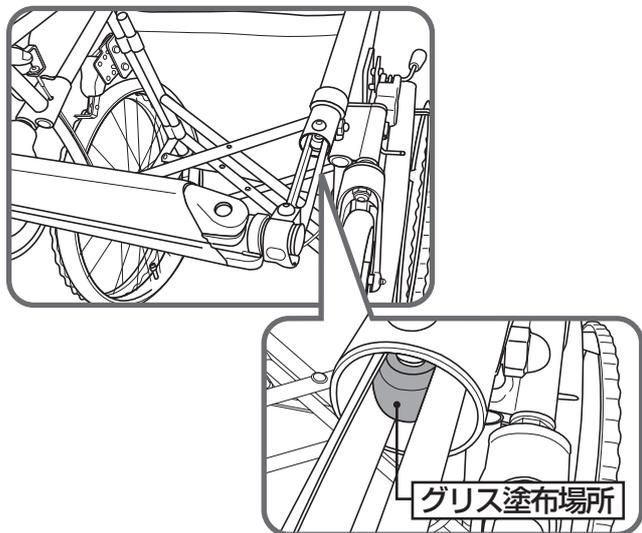
- 使用時はフットサポート右側のシャフトが凹部にはまっているか確認してください。
(フットサポートが外れたりして足にケガをする恐れがあります。また、車いすの破損の原因になります。)

もしこんなトラブルが発生したときは

ご使用中に故障かな?と思うトラブルが発生したら、修理を依頼する前に次の項目を確認してください。

トラブル	確認点	対処方法
フットサポートが、上または下で固定されない。	フットサポートの下に何か障害物はありませんか?	障害物を取り除いてください。
	水平な場所で使用していますか?	水平な場所で使用してください。
	フットサポートの右側シャフトが凹部にはまっていますか?	凹部にはめてください。
	フットサポートの端を踏んでいませんか?	フットサポートの中央部を踏んでください。
フットサポートが動かない。	操作レバーを最後までしっかりと握っていますか?	操作レバーをしっかりと握ってください。
	ワイヤーがねじれたり、引っかかったりしていませんか?	ワイヤーのねじれ、引っかかりを除いてください。

お手入れの方法



- 定期的（使用状況にもよりますが、半年に1回程度）にベアリング部にスプレーグリスの塗布をしてください。また、この部分へ水などが入らないようにしてください。（さびの原因となります。）
- 塗布後は余分なグリスをふき取ってください。（靴や衣服などが汚れる恐れがあります。）

寸法

(単位:m/m)

機種	ARX-100	ARX-200B	ARX-300
キャスト	6インチ		
大車輪	22インチ		16インチ
座幅	400/420	380/400/420	
前座高	430		
後座高	400		
全長	1000~975	995~970	
全高	880		
全幅	630	660	590
折りたたみ幅	320	350	300
サポート長	使用時	380	
	伸長時	460	
重量	15.3kg	16.2kg	14.9kg